

研究タイトル:

中世日本における託宣記の諸相



氏名: 藤井 隆輔 / FUJII, Ryusuke E-mail: r.fujii@libe.nara-k.ac.jp

職名: 助教 学位: 修士(教育学)

所属学会・協会:

キーワード: 託宣記

技術相談
提供可能技術: ・古典文学講座
・小論文指導

研究内容: 中世日本における託宣記の諸相

多くは中世という時代に書かれ、神仏を初めとする霊的存在との交流を記した「託宣記」を取りあげ、それらを読み解くことで、託宣という宗教実践のあり方や、「託宣記」が書かれた背景、表現の特徴などについて考察しています。

古代以来、人びとは、目には見えない神や仏、霊といったものたちが、夢の中に現れたり、堂塔や墓を震わせたり、依り憑いた人の口を借りて発言をしたりして、その意を告げるものと信じてきました。そのさまざまな姿は、神話や説話などによって数多く伝えられています。

一方、中世という時代になると、神仏などによって下された託宣を「託宣記」という形で記し残したものが見られるようになります。

本研究では、なぜ中世において「託宣記」が作られるようになったのか、一つひとつの「託宣記」を読み深めることによって、その背景を探り、また、当時の人びとの信仰世界を明らかにしていくことを目指しています。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	